

## 第8回行政改革推進本部会議(メモ)

### 出席者

- ・市長 ・助役 ・収入役 ・教育長 ・議会事務局長 ・総務部長 ・市民部長
- ・観光商工部長(商工課長代理) ・都市建設部長・上下水道部長 ・企画部長
- ・健康福祉環境部長 ・農林振興部長 ・教育次長 ・消防長 ・金山病院事務長
- ・萩原振興事務所長 ・小坂振興事務所長 ・下呂振興事務所長
- ・金山振興事務所長 ・馬瀬振興事務所長
- ・事務局：行革推進室：池戸室長 今井

### 会議メモ

- 1) 開会 総務部長
  - 2) 本部長(市長)あいさつ  
市民の関心も高まっている。議会でも一般質問等、注目されている。活発な議論を期待したい。
  - 3) 協議事項(規則により本部長が議長)
    - (1) 各部等の取組み状況の報告について  
別添資料により各部長等から説明  
・未着の部署は口頭で説明。・その他は資料による。
    - (2) 下呂市行政改革の進捗状況について  
別紙資料により行革推進室長から説明。  
・行革大綱を諮問し答申について委員会で検討中。
    - (3) 広報2月号掲載「下呂市のまちづくりへのあなたのご意見、ご提案」の扱いについて  
別紙資料により行革推進室長から説明。  
・様式については任意でいいのか。  
1人でいくつもの提案があり、事務局で、各部の回答をとりまとめて回答するようにしたい。(市長決裁を受けた後)後日メールで連絡する。  
・広報誌への掲載はどのようにするのか。(広報への掲載は差込式で考えて欲しい)  
氏名の記載のないものには広報による回答しか方法はないが、あくまで広報により取り上げるか否かを判断していく必要がある。  
・振興事務所に関連した業務も多い情報の共有化が必要である。  
データを供覧できる等の方法を考えていく。
    - (4) その他  
別紙県内他市の公設・私立の保育園の設置状況一覧の資料により説明
- 市長：先の岐阜市、多治見市の視察の結果からも、サービス、安全、安心等の視点から、必ずしも公設でなくてもよいと感じた。  
選択肢のひとつであると考え、できることから検討していく。
- 教育長：南保育園の改修にあわせて、公設民営も含め17年度から検討していく。  
別紙合併町村の旧役場庁舎の利用についての資料により説明
- 市長：新しい金山庁舎の利用について意見もいただいている。市民会館周辺整備事業についても、金山庁舎の有効利用を考え、新しい箱物を縮小する方向も検討しなければならない。
- 馬瀬：保健センター(健康福祉課)を本庁舎に統合することを検討している。
- 小坂：教育委員会を庁舎1階に移動することを検討している。  
17年度には、健康福祉課の福祉部門の統合を考え、窓口業務の一体化を検討する。  
議場・会議室の利用について、図書館としての利用の要望が市民から聞いている。
- 金山：現在、一部を社協、シルバー人材センターが利用している。  
4階議会関係の各部屋について、郷土館、図書館、ミニコンサートホール等の意見を聞いている。セキュリティの課題をクリアする必要がある。  
市民会館周辺整備の中で総合的に検討していく。
- 市長：振興事務所が職員の減少により、周辺商店への影響も言われている。有効利用により対応していきたい。

- ・高齢者のバス待ちに、特に寒い冬季間の利用を考える。
- ・学校教育として、議場を使った議会制度等の授業に使うことはできないか。
- ・議場をそのまま使うのであれば、子供議会や女性議会の巡回開催もいいと思う。
- ・市内丸ごとミュージアム的な発想で有効活用を考えていく。商工会との連携や市民を巻き込んだ活動にしていく必要がある。
- ・絵画の展示等で憩いのスペースとして活用する方法もある。

教育長：しっかりとした現状認識の基に、他のプロジェクトも含めた全体計画の中で、方向性を検討していく必要がある。

助 役：いつまでも放置しておくことのできない課題でもある。しっかりとした現状認識の基に、振興事務所長と協議しながら、方向性を探っていきたい。

#### 4、閉会 総務部長